

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 松村和明 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
機能性高分子化合物の合成、評価、およびバイオマテリアル応用。具体的には細胞やタンパク質の保護、再生医療用足場、ドラッグデリバリー用途、人工組織、臓器などへの応用を目指した研究。
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目 (先端) 又は研究支援科目 (融合) の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
化学をベースとして、生体に応用できる材料を目指すので、化学の基礎知識は持っていることが望ましい。その上で、生物学や医学に対しても必要な事を習得する姿勢を期待する。異分野からの参加は歓迎するが、化学、高分子化学の勉強を興味を持って続けられる向上心は必要。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
本研究室では、高分子化学の基礎から応用までを理解し、生体材料としての応用を目指している。そのためには、化学の知識だけでなく、生物や医学、さらには機械工学などの幅広い学問領域に通じている必要がある。また、生体材料がカバーする範囲は、人工臓器、再生医療、ドラッグデリバリー、バイオセンサなど多種多様であり、それらの研究開発に必要な知識を興味を持って獲得し、多角的な視点で課題の解決を遂行できる力のある学生を育成することを目標としている。 年に数度の学会発表を通じてプレゼンテーション能力を身につけ、週一度の研究室ゼミで基礎力・ディスカッション能力を養う。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : コアタイム 10 時-18 時 <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : ラボミーティング (週 1 回) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 個別ミーティング (月一回) <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 学会発表 (前期課程は修了までに一回は学会発表、後期課程は国際学会発表)
5. 年間スケジュール / Annual Schedule 本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP 参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
高分子学会参加 (5 月または 9 月) バイオマテリアル学会参加 (10 月頃) 北陸信越バイオマテリアル学会研修 (12 月頃)